

Step 3

これ、知ってる？



「ひまわりの丘」の環境にやさしいまちづくり

その10
【ウェンディの庭の畑】



新しいウェンディの家にボブは畑や花壇をつくってあげたよ。ひまわりの丘の土は、おいしい野菜が立派に育つよ。必要な分だけの野菜をつくっているから、化学肥料や農薬は使わないですんでるよ。わたしたちの世界の土には、どんなことが起こっているのかな。

これまで学んできた環境問題のほかに、地球にせまる問題はまだまだたくさんあります。しかし、環境の悪化をできるだけ防止して、みんなが気持ちよく暮らせるようにいろいろな対策が行われるようになりました。

みんなはどれを知っていますか？

1 ほかにもまだある、こんな問題

問題① 黄砂の飛来

黄砂は中国大陸の砂漠から日本に風で運ばれてくる砂のことで、発生源に近い中国や韓国などでは農業や生活環境に被害を与えらる問題になっています。

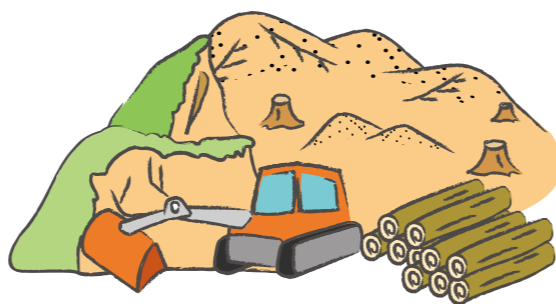
黄砂はこれまで自然現象だと思われていましたが、日本へ飛んでくる回数や量が増えてきており、その原因として森林の減少や砂漠化が疑われているため、環境問題として注目されています。日本では、黄砂の成分などの調査が進められています。

問題② 広がる砂漠

現在、地球の陸地の1/4の面積が砂漠化の影響を受けています。必要以上に森を切り開いたり、多すぎる家畜が下草を食べつくしてしまったり、農地を拡大したことが砂漠化の主な原因です。これによって、食糧不足や水不足が問題になっています。

日本では、行政、企業、NPO・NGO 団体、市民団体などが補助金を出したり、緑化活動などの砂漠化防止に向けた取組をしています。

のどや気管支の弱い人は、外に出かけるとき、マスクをするといよ。



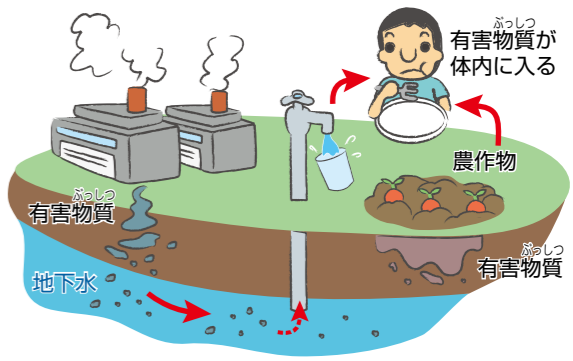
問題③ 土が汚れる

工場などから出る重金属などの有害物質が土を汚すことがあります(土壌汚染)。

人に健康被害をおよぼしたり、農作物や植物の成長が妨げられたりすることのないよう土壌汚染対策が進められています。

土は、一度汚染されると、きれいな状態にまで戻すのはむずかしいのです。

そのため工場の排水を制限したり、ごみのリサイクルを呼びかけたりするなど、土を汚さない取組が必要です。



問題④ 都会は暑い島? ヒートアイランド

地表をビルや舗装道路でおおわれている都会は、太陽の熱でコンクリートやアスファルトがとっても熱くなっています。また、ビルの冷房や暖房、自動車からも熱がたくさん出ていて、都会の中心部は周辺より気温が高くなっています。

この現象は、地図の上に等温線(同じ気温の地点を結ぶ線)を描くと都会の中心部がぽっかりと浮かんで島のようにみえるのでヒートアイランド現象といえます。

この現象を解決するためには、省エネルギーを進めたり、緑地を増やすことなどがが必要です。



どれもわたしたちの生活にとっても身近な問題ね。原因はわたしたちの日々の生活の中にあるのね。



知っておこう! みんなの通っている学校にもヒートアイランド現象をやわらげる仕組みがある!

みなさんの通っている学校では、校舎や体育館などの屋根に降った雨水を貯めておいて、晴れた日に校庭などの水まきに使っていませんか。

これは、打ち水(14 ページを見てね)と同じで、ヒートアイランド現象をやわらげる効果が期待できます。

また、東京都では芝生による校庭の緑化などを進めています。芝生の校庭は、ふつうの校庭と比べると表面温度が8.3℃低くなっていました(2005年8月17日 東京都環境科学研究所測定)。

このことから、芝生の校庭はヒートアイランド現象をやわらげる効果があることが分かります。



杉並区立和泉小学校の芝生校庭での気温測定の様子(写真提供:東京都環境科学研究所)